

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	StairYouth Tsukushi		
○保護者評価実施期間	2025年2月21日 金曜日		2025年3月14日 金曜日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2025年2月21日 金曜日		2025年3月14日 金曜日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月31日 月曜日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画や支援プログラム、カリキュラム等の作成において、ご家族様・こどものニーズに合ったものが作成され、保護者からも高い評価を受けることができています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な懇談の他、日頃からこまめな情報共有や意見交換の機会を持つようになっています。</li> <li>計画等の説明において、分かりやすい文章や言葉遣い、表現を心がけています。</li> <li>随時、こどもたちの様子で気になる様子が見られた時に職員間で支援に関して話を行う機会を作っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度の変更に伴い、計画等の内容が現在、整理しきれていない部分があります。そのため、不要な情報も含まれている可能性があり、情報量が多く内容が分かりにくい部分を感じられます。情報を整理し、ご本人・ご家族様にとって、より分かりやすい計画等の作成を行います。</li> </ul>
2	事業所の環境が整備されており、落ち着いた雰囲気や清潔感のある環境になっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内のものの数を少なくしたり、こどもたちの特性に合わせて不要な情報を減らすことでこどもたちが落ち着いて過ごせる環境を作っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内が構造上、個別の空間が少なく狭い環境であるため、事業所内のスペースに制限されないように地域のイベントや学習会の参加など事業所外での活動も取り入れるようにして、カリキュラム内容の幅をひろげられるようにしていきます。</li> </ul>
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内の支援に関してご家族様との連携に気を配るようにはしていますが、一方で他機関との連携や地域の社会資源の利用について手が回っていない部分があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場職員の配置状況により、連携のための人員を割くことが難しい場合があります。</li> <li>地域の社会資源やイベント等の情報を把握していないために活用できていないと思われます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の配置を充足し、余裕を持った状態で外部への活動に参加する機会を持てるようにすることが必要であると思われます。</li> <li>地域の自立支援協議会への参加など積極的に情報収集や連携をとれるようにする必要があります。</li> </ul>
2	アンケートのいくつかの項目、特に「非常時等の対応」で「分からない」という解答が多く見られていることから事業所内で取り組んでいる内容がご家族様に伝わっていない様子がありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供の仕方がご家族様に合ったものになっていない、また、必要な情報として興味を持ちにくいものとなっていると思われます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談や電話など直接的な連絡が難しいご家族様に対して、SNSなどの存在の周知や書面などによる情報提供の頻度を増やして、ご家族様が事業所の活動内容を触れることができる機会を増やすことが必要であると思われます。</li> <li>情報提供の内容に関しても、こどもたちの活動に関連づけて提供するなど説明の仕方に工夫が必要であると思われます。</li> </ul>
3			